

平成23年9月議会での一般質問

【質疑内容】

- ・小中学校、普通教室へのエアコン設置について。
- ・放射能の影響による学校給食の安全性や給食費への反映について。
- ・放射能測定器の設置について。
- ・自由に使える地域補助金の実現について。

ご紹介いたします。

~~~~~  
うへの伸五

おはようございます上野伸五です。通告に従い質問させていただきます。

はじめは教育環境の整備について、学校への冷暖房設備の設置についてです。

昨今の大きな気候変化は、世界各地で大雨や大干ばつ、大飢饉、大寒波を引き起こし、多くの犠牲者がでるなど、もはや、想定外という言葉では、到底おさまり切れないほどの猛威をふるっておることは、皆さまご承知の通りです。

昨日（平成23年9月15日）も、多くの子ども達が熱中症で病院に運ばれたと、報道されておりました。

ここ飯塚でも、近年2度の大水害で自然の脅威、身をもって体験しております。

自然の前では、ある意味、人は無力に近い、けれども、備えることができる部分にはキチンと手を差し伸べていただきたい。

そのような思いで質疑に入らせていただきます。

飯塚市立の小中学校は、耐震化や再編整備、建替えなど、ここ数年で大きく変化しようとしています。

市長の施政方針の中でも、3つの重点施策の一つと位置付けられております。

私は小中学校の各学級に冷暖房設備、エアコンを完備していただきたいと考えていますが、まず、費用はどの程度かかるのか教えて下さい。

~~~~~  
教育施設課長

市内には公立小中学校が全部で34校あり、

普通教室と特別支援教室を合わせて404クラスあります。

この学校の教室全てにエアコンを設置するという事で試算しますと、空調設備工事と電気設備工事を含めた設置費用が約15億円、それと仮に6ヶ月間空調設備を使用するとして、毎年の電気代が約1億円必要になります。

~~~~~  
うへの伸五

太陽光パネルを最大限設置し、活用した場合の財政負担はどのようになりますか。

~~~~~  
教育施設課長

現在、学校に設置しております太陽光発電設備は20キロワットでございます。

1校当たりの設置費用は約2,000万円、電気代は文部科学省の試算によりますと、年間21~26万円程度削減されるとされています。

これを例えば屋根の全面に、100キロワットの太陽光パネルを設置した場合には、設置費用が約1億円、

電気代は、年間105～130万円程度削減されることとなりますが、太陽光パネルを20キロワットから100キロワットのパネルに発電量を増やして、エアコンの電気代の負担を減らすことができたとしても、設置する費用が相当な増額となりますので、このことから発電量を増やすという事は、本市の財政負担額が大きくなるものと考えます。

~~~~~

うへの伸五

太陽光パネルの設置が財政を圧迫するのであれば、なぜ、新設する学校に太陽光パネルを設置されるのでしょうか？

~~~~~

教育施設課長

この太陽光パネルを設置することによりまして、昇降口などに、当日の発電量などを表示できるモニターを設置いたしますので、学校での環境教育に活用できることを考慮して設置しております。

また、地球温暖化対策への貢献や電気代の削減の一部を考慮しております。

~~~~~

うへの伸五

エアコンや太陽光パネルの設置には合併特例債が活用できると思いますが、特例債を活用した場合、市の実質負担はどのくらいですか。

~~~~~

教育施設課長

総事業費の全額に合併特例債を活用した場合には、仮に100キロワットの太陽光パネルを設置した場合の本市の実質負担額は、後年度償還分を含めて約3,300万円、また、学校の教室全てにエアコンを設置した場合の本市の実質負担額は、同じく後年度償還分を含めて、約5億5千万円程度となります。

~~~~~

うへの伸五

太陽光パネル設置には大きな財政負担が伴うわけですが、主にヨーロッパでは太陽光発電を普及させるために、ルーフリース事業というものが展開されています。

最近では日本でも始まったようですが、それは、どのようなものですか？

~~~~~

教育施設課長

この事業の基本的な考え方は、太陽子発電を普及させるために考えられた事業の一つで「屋根の借り上げ事業」の事だと思います。

これは、太陽光発電会社が日当たりのいい家庭などの屋根を有償で借り、そこに太陽光パネルを設置し、その売電収入によって事業を展開していくというアイデアのものです。

~~~~~

うへの伸五

これを例えば、学校の屋根で利用することができれば、初期投資はゼロで、子ども達に学習の機会を持ってもらえ、財政や環境にも寄与できると考えます。

検討していただきたいと思いますが、いかがでしょうか？

~~~~~

教育施設課長

このルーフリース事業につきまして、今後メリット、デメリットなど、詳細について調査研究していきたいと考えております。

~~~~~

うへの伸五

それでは、現在ほとんどの教室に扇風機が設置されていますが、その経緯を教えてください。

~~~~~

教育総務課長

普通教室への扇風機につきましては、学校配当予算で機器を購入した時やPTAからの機器の寄贈があった場合に、教育施設課の方で配線や取付の工事を行うなどいたしまして、昨年までに市内小中学校34校のうち23校において設置をいたしております。

ただ、昨年夏はまれにみる猛暑が続いたことから、未設置の学校から扇風機設置の要望がありましたので、今年度、教育総務課の方で残りの学校分の機器の購入費を予算化いたしまして、教育施設課と連携を図りながら、今年の夏休みまでの間に、各学校の教室に2台の壁掛け扇風機を設置いたしましたところであります。なお、穎田小学校1校のみにつきましては教室の風通しが良いということ。

また、24年度に完成する新校舎への設置をしてほしいとの学校からの希望がありましたので設置いたしております。

~~~~~

うへの伸五

つまり、同じ飯塚市立でありながら設置費用はPTAや各学校であったり、最終的には教育委員会と、負担者が違っており、設置の時期もマチマチだったという事ですね。

では、エアコンの設置については、どのような考えをお持ちなのかお尋ねいたします。

~~~~~

学校教育課長

昨年の9月議会におきまして「今年のような猛暑が継続的になっていく場合、検討の必要もあるかと思われれます」と回答しておりました。

昨年から、市内小中学校の教室内温度の実態把握のために調査を行っており、本年度も継続して調査を行ったところでございます。

教育委員会といたしましては、今後も継続して、猛暑に伴う教室内温度の状況調査を継続して行いたいと考えております。

~~~~~

うへの伸五

具体的に、どのような状況になれば設置をされますか。

~~~~~

学校教育課長

35度以上の猛暑日が続き、教室の温度が体温に近くなる場合は、設置を考える必要があるかと考えております。

~~~~~

うへの伸五

学校の教室内では体温に近い温度、つまり36度くらいの日が続けば、エアコンの設置を考える必要がでてくる。

という事は、36度未満であれば、たとえ、何日間続いたとしても問題はないだろう、と考えてらっしゃる。その根拠は、なんでしょう？

~~~~~

学校教育課長

体温近くになりますと、教室にいても熱中症といった場合が想定されるからでございます。

~~~~~

うへの伸五

県立高校は保護者や同窓会の負担で学級単位にエアコンを設置しているそうですが、どのような理由からだと考えられますか。

~~~~~

学校教育課長

理由としては、夏・冬の課外授業等がありますので、それを受けての学習環境の整備であると思います。

~~~~~

うへの伸五

それでは、夏休み冬休み以外は、そのエアコンは稼働していないのですか？

~~~~~

学校教育課長

飯塚市近隣の公立高校ではすべての学校で、7月から9月、12月から3月まで、7ヶ月間の利用となっております。

~~~~~

うへの伸五

高校生と小中学生では、精神的にも体力的にも大きな差があると思いますが、扇風機の時と同じように、保護者が自己負担で教室にクーラーを設置したいと申し出があった場合、飯塚市では、どのような対応をいたしますか？

~~~~~

学校教育課長

高校のような保護者や同窓会等の負担での設置となりますと、教育委員会各課及び学校、関係者と協議しなければならぬと考えております。

~~~~~

うへの伸五

個別に対応されるという事になれば学校間で教育環境に大きな違いが生じますから、これは行政主導でやっていただくべきだと思います。

では、行政施設での現況はどうでしょう、エアコンの消費電力は全体の約2割程度だと言われているようです。行財政改革をすすめている飯塚市ですが市役所の設定温度は何度ですか？

~~~~~

総務課長

28度を超えましたら、冷房を入れる事としております。

~~~~~

うへの伸五

それは何故ですか？

~~~~~

総務課長

28度の設定につきましては、スタートは2005年の当時の環境省が打ち出したクールビズがきっかけで、温室効果ガス削減のために、室温を28度に設定し、併せてクールビズを実施したもので、その28度の数値については、労働安全衛生法の事務所衛生基準規則に28度以下と記されていることが根拠で設定されたものと考えます。

~~~~~

うへの伸五

なるほど、しかし我慢・忍耐も教育の一環だからとはいえ、子ども達にだけ押し付けるわけにはいかない。温室効果ガスを更に削減するためにも、市役所でも36度まではエアコンをつけずに同じ環境体験をさせてはいかがですか？

~~~~~

総務課長

当然ながら労働安全衛生上、好ましくありませんし、業務の効率も低下すると考えます。また、なにより来庁舎にとって不快に感じられると考えますので、28度設定でいきたいと考えております。

~~~~~

うへの伸五

健康被害については、気温28度でも湿度が55%になれば、熱中症リスクが警戒エリアになると日本気象学会は警告しています。

では、気温36度の場合どうか、湿度20%でも警戒ゾーン、30%から嚴重警戒、50%に達すればもう危険という段階です。ここまで我慢させると大人でも危険なんです。

このように健康へのリスクと同時に、職員さんが日々の業務を行う上で、暑くて集中できなければ、仕事の効率さが下がり、結果として市民サービスの低下につながる、だからコストをかけてでも市役所にクーラーは必要だと、私もそう思います。

では、子ども達には、国の基準規則からかけ離れた環境で我慢をさせたままでいいのでしょうか。学校教員ご出身の方が答弁されると、手前味噌と言われかねないでしょうから、ここは、教育部長にお聞きいたします、大人は28度、子どもは36度という、飯塚市の現状、率直に、改善の必要は無いんだと思われませんか？

~~~~~

教育部長

現在、気温的には地球の温暖化という傾向は、皆さん認めるところでございまして(温度は)基本的に上がっている。

ただ教育施設を考える場合、人工的な設備で環境を整えるかということ、現在の学校施設ではCO2の削減、省エネの問題もあり、通風の工夫、外壁の断熱化そういった工夫をすることで温度を調整したいと考えていますし、小中学校につきましては、7月8月というのは休養日でございます。

それと12月と1月にかけても冬休みという期間がございますので、常時35度という期間ではございませんし、ある程度、自然の環境に慣れた形で子どもさん方には勉学に励んでいただきたいと、私どもは考えております。

~~~~~

うへの伸五

学校は夏休み冬休みがあるから良いじゃないか、というご答弁ですが、高校でさえも12ヶ月のうち7ヶ月はクーラーが稼働しているんですよ。

扇風機があれば良いのなら、市役所もそうすべきだと私は考えます。

飯塚市の財政を考えれば、施策の選択、優先順位の決定が必須だという事は十分理解しているつもりです。しかし、必要であれば新しい施策も手掛けなければならない。

ですから、これまで執行部の皆さんも、事業の統廃合や職員削減などのコストカットを行う一方で、将来のまちづくりに、これは必要だと考える投資や、旧来にとらわれない新規部署の立ち上げも実行してこられた。同じように、この問題についても、今一度考えていただきたいんです。

小中学校には、今までクーラーはなかった、だから、そのままが良いじゃないかという考えは、もう危険です。

先程も申しましたように、高校でさえ半年以上はクーラーが稼働しているんです。飯塚市の子供達に何かあってからでは遅い。確かに子どもを甘やかし過ぎるな。たくましく育てよう。という意見もありますし、私も基本的に賛成です。ですが、それは決して大きな危険を伴うものであってはならない。

冒頭申しましたように、自然は計りしれませんし、日本でも気温変化に関する警鐘は、いま大きく鳴らされていると、私は考えています。

ふるさとの未来をしっかりと背負っていただかなければならない子ども達の健康のために、学級クーラーの設置について、飯塚市の英断に期待をするとともに、その実現を心よりお願い申し上げまして、次の質問に移ります。

原発放射能の影響に関する保護者との意思疎通について、学校給食食材の安全性の確保について、お伺いいたします。

福島第一原発の事故以来、東北地方産の食材については安全性について様々な意見や疑問がでていますが、学校給食に使用するあらゆる食材の安全性確保については、どのように取り組まれているのですか？

~~~~~

学校給食課長

学校給食は、児童・生徒へ提供する食事として、安全安心で美味しく、栄養バランスの取れる献立の提供に努めております。

特に、安全安心な食事として提供するための安全性確保につきましては、調理作業での衛生管理面徹底とともに、使用食材発注時の物資選定や納入時における厳密な検品作業等に細心の注意を払い対応しています。今回の農産物等への放射能問題に対する安全性確保につきましては、本市の食材購入は従来から地産地消の観点によって、地場産、県内産、九州産、それ以外の産地のものという順に食材等の選定と購入を行っています。

この際、九州産以外の食材等の購入については、国が設定している暫定規制値を超える食品等は、出荷制限及び摂取制限の規制があり、現在も、これら国の検査結果や出荷制限等の情報、及び、国内産牛肉に関する個体識別番号の情報等を適宜正確に把握し、各食材納入業者と連携を密に図りながら学校給食食材の安全性確保の対応に努めております。

また、現在、本市の学校給食食材の約7割を納入している公益財団法人福岡県学校給食会では、JA福岡嘉穂管内で収穫された米や県産牛乳をはじめとして、その取扱い食材の大半が主に県産品となっておりますが、その他の産地の食材や原材料を使用している食品、加工品等については、各生産工場等が自主的に実施する

検査対応に加えて、本年度2学期の供給食品分から、学校給食会独自に財団法人日本冷凍食品検査協会と委託契約を締結し、ゲルマニウム半導体検出器を用いた放射性物質の分析検査を実施しており、より安全性を確かなものにしております。

以上のような対応により、今後も随時正確な情報収集及び把握に努め、安全・安心な学校給食の提供に取り組んでまいります。

なお、保護者をはじめ、市民からの問い合わせにつきましては、従来も個別に対応してまいりましたが、今後も適宜対応してまいりますとともに、毎月発行しております「食育いづか」でも給食の安全性についてお知らせいたします。

~~~~~  
うへの伸五

飯塚第一中学校では、一日200本程度の牛乳が手つかずで残されていると聞きますが、放射能の影響が関係しているのでしょうか？

~~~~~  
学校給食課長

牛乳は県内産であり、放射能の影響とは考えておりません。

~~~~~  
うへの伸五

給食食べ残しの持ち帰りについて、福岡市は試行を始めたようです。  
世界では飢餓が原因で命を落とす子どもも多い中、食べ物を大切にという教養は、もちろん家庭教育が基本だと思いますが、学校にも出来る限りの協力をしてほしいと思います。よろしくお願いします。  
次に、農産物等への放射能問題に関連し、食材の高騰が懸念されている中、学校給食費の値上げにつながるような事はないのでしょうか？

~~~~~  
学校給食課長

本市の学校給食費は、栄養バランスの取れた献立を安定的に提供していくため、平成21年度から月額で小学校3900円、中学校4700円に改定し、食材購入費として各保護者の皆さまからご負担をいただいております。

今回の東日本大震災及び原発事故に伴う放射能問題での給食費への影響につきましては、公益財団法人福岡県学校給食会から購入する約7割の食材は、毎年、県内統一の価格設定がなされており、不測の事態での急な値上がり等は生じない事となっておりますが、一部の加工食品等については、製品及びその原材料等の生産加工工場等が被災したことにより、使用品変更の必要が生じる等、価格面でも若干の負担は生じています。しかしながら、このような価格の変動は、現在の給食費の範囲内において、献立を作成する際の工夫等によって十分対応出来るものであり、直ちに、給食費へ大きな影響を及ぼすものではないと考えております。

~~~~~  
うへの伸五

値上げは考えていないと理解してよろしいですね。  
次に子ども達の校外活動についてですが、関東地区などでは外出時には長袖にマスク、できる限り外へは出ないようにしているそうです。  
飯塚でも心配の声があがり将来のためにも、放射線を常時観測するモニタリングポストの設置が望まれています。

そんな中、飯塚市への設置方針が示されたと聞き及びましたが、現状を教えてください。

~~~~~

総務課長

モニタリングポストについてのご質問ですが、ご存知の通り県内には、現段階で、文部科学省の施設として大宰府市に1ヶ所設置してあります。

本市におきましても、市のホームページを介しまして、大宰府市及び、玄海原発のモニタリングポストのデータを検索できるようにしております。

ご質問の、飯塚市へのモニタリングポストの設置の件ですが、国の今年度2次補正予算で、全国に250ヶ所のモニタリングポストを増設するとの報道がなされまして、県の方には是非「飯塚市内への設置」の要望をしておりましたところ、先日、9月6日の県の防災会議の専門部会で、県下で6ヶ所、飯塚市、糸島市、福岡市、北九州市、久留米市、行橋市への設置方針が示され、今後、県、国との協議が進められることとなっております。

~~~~~

うへの伸五

是非、設置が実現されるように努力を続けていただきますように、お願いいたします。

最後に、地域の活性化について、総括補助金制度の創設について伺いいたします。

飯塚市が掲げる協働のまちづくりを推進していくためには、各地域へ一定の施策決定権限と、ある程度 of 自由裁量財源の移譲を行い、まちづくりを押し付けられているという住民意識の払しょくが必要だと思っています。

そこで、伺いいたしますが、現在、地域コミュニティ団体としての「まちづくり協議会」の設置はどのようになっていますか？

~~~~~

市民活動推進課長

現在、まちづくり協議会が設置された地区は5地区ありまして、その内訳は、潁田、筑穂、菰田、飯塚東、飯塚地区です。

準備会は6地区にありまして、穂波、二瀬、幸袋、鎮西、立岩、鯉田に設置されております。

特に穂波では、小学校区毎に班をつくり準備会が行われております。

以上の6地区の準備会のうち、2地区が今年度内に協議会を設置する予定をもっております。

残る庄内地区では、自治会、民生委員、体育振興会、子ども会など約15団体を対象に、現在、説明会と意見交換を行っており、今年の年末までに準備会を設置するよう目指しております。

平成24年度には、市内12地区公民館の地域すべてにまちづくり協議会を設置できるように、関係者の理解と協力をいただきながら進めております。

~~~~~

うへの伸五

今年度より「まちづくり協議会」に、1地区10万円の「地域コミュニティ活動推進補助金」が創設されましたが、この補助金はどのようなものですか？

~~~~~

市民活動推進課長

市内12地区公民館ごとに設置されましたまちづくり協議会と、その準備会に対して、今年度より地域コミュニティ活動推進補助金を1協議会当たり10万円を交付しています。

その目的は、協議会の設立や運営に向けたもので、研修会、講師謝礼、消耗品、印刷、通信連絡、使用料、備品等を対象にしています。

~~~~~

うへの伸五

これとは別に額田には「額田地区まちづくり協議会補助金」がありますが、この補助金は、どのようなものですか？

~~~~~

市民活動推進課長

額田まちづくり協議会補助金は、ただ今、お答えいたしました地域コミュニティ活動推進補助金のように協議会の運営に向けた部分と、地域コミュニティ活動を実施するための事業補助が一体となった補助金制度です。

今年度の事業は、まず、高齢者と子どもの交通安全をテーマとするまちづくりフェスタ、次に、小中一貫校研修等の専門部会研修費、そして、額田地域全体で行う環境美化活動、以上3本の柱があり、地域コミュニティ活動事業として取り組まれております。

~~~~~

うへの伸五

地域コミュニティ活動推進補助金と、額田まちづくり協議会補助金、この二つの補助金は、今後どのようになっていくのですか？

~~~~~

市民活動推進課長

ご質問の二つの補助金については、今年と来年平成24年度の2年間については並行して実施してまいります。

今年、平成23年度と平成24年度で、現在まで地域関係団体へ交付されてきました、地域向け補助金の統合を、関係者の理解と協力をいただきまして発展的に統合を行います。

平成25年度以降、新しい制度による補助金として、地域で活用しやすいものにしていきます。

~~~~~

うへの伸五

25年度には、この二つの補助金は統合され「新しい補助金制度」として生まれ変わるということですが、各地域で抱えている問題や課題は同じではありません。

ある程度の自由裁量財源を「まちづくり協議会」に持っていただくことにより、交通弱者の対策、買い物弱者の対策、子どもや高齢者の見守り運動、季節の祭り実施など、その地域が抱えている問題の解決へつながりやすいと思います。

地域での連帯感ができ、コミュニティの活発化や自治会加入率の向上へも寄与できるのではないかと。

結果、地域の事は地域で、本当の意味での自治意識が浸透するのだ、と私は考えます。

25年度に新設される補助金制度には、そのような将来的意味合いが含まれていると理解してよろしいのでしょうか？

~~~~~

市民活動推進課長

ご質問の通り、私どもも考えております。市民活動推進課では関係各位のご理解とご協力をいただきながら、平成24年度までに、市内12地区公民館にまちづくり協議会が設立されるよう目指しております。

当然、まちづくり協議会が新しい制度の補助金の受け皿になると考えています。

この新しい制度による補助金のあり方につきましては、現在交付されております地域関係団体への地域向け補助金の統合を行いながら、質問者から地域の実情を述べられました意見も含めまして、今後、各まちづくり協議会や関係者との意見交換をすすめ、行政内の調整等を行い、地域で活用しやすい地域コミュニティ活動の活性化につながる制度にしていく方向で、作業を進めてまいります。

~~~~~  
うへの伸五

飯塚市と市内12の地域がより良い関係を継続していけるような補助金制度にさせていただきますように、お願い申し上げます。

最後になりましたが、災害により、各地で被災されました皆さまに、心よりお見舞いを申し上げまして、私の質問を終わります。ありがとうございました。